

入居企業紹介 その187

SICに入居されている企業様をご紹介します。

66

色彩美と心の交流をビジネスに！！

99



【会員プロフィール】

一期一彩(いちごいっさい)
代表 高橋 美佳



高橋さんは生まれも育ちも相模原です。幼い頃は絵本に親しみ、特に表紙イラスト・挿絵における様々な色彩表現から、その向こう側にある“人の思いや情景”を想像するのが楽しかったとのこと。市内にキャンパスがある女子美術大学に進み、日本画専攻の学生として絵画を制作する傍ら、興味のある日本刺繍・世界の伝統的な刺繍を学び、作品に込められた芸術としての“用の美”と受け継がれた“伝統”について視野を広げました。大学卒業時、“五感に親しむ”、“美しい色彩に関わって生きる”ことを心に決め、実生活の中に取り込まれる美を感じるため、いくつか異なる職場で色彩が効果的に実装される経験を重ねました。

【“和布”の魅力を知る】

布の素材である“糸”に目を向け始めたのは中学生の頃で、郷土の歴史や文化を学ぶ授業の中で相模原の養蚕や生糸に関する歴史を知りました。当時の生糸生産者の生活や相模原をメインに多摩地域の風土や文化といった背景が、絹織物・和布や刺繍などの完成品としての美しさに織り込まれていると感じるようになったとのこと。ここから高橋さんの“糸”と“色彩美”の探求が始まりました。

高校生となり、小物作りを始めるためにミシンを購入し、大学在学中には制作した作品をフリーマーケットで販売にも挑戦しました。作る楽しみもありますが、素材そのものにもこだわり、色や素材の由来や成り立ちにも目を向けています。その中でも強く魅力を感じたものが、日本に昔からある素材・配色で作られた和布でした。

【“創業”というスタート】

社会人となってからはプライベートで和装について学び、また世界の伝統刺繍に興味を持つきっかけとなったトルコの伝統刺繍“イーネオヤ”の国際展にも参加しました。現地で自身の作品を展示するという「自身の経験のアウトプット」の機会を得て、これをきっかけに、高橋さんの中にある芸術や伝統、人々の思いや楽しみについての学びや経験を表現することへの想いが強まります。色彩美への共感を得て、誰かの利になり幸せにつながるような活動をしたいとの思いが膨らみ、その実現のため創業の道を選びました。

事業の立ち上げや実務について創業前に学ぶことが必要と考え、相模原商工会議所主催の創業セミナーで知識を得て、その後Desk10に入会しました。



高橋さんの出展作品
(イーネオヤの国際展)

【事業スタートに向けて】

現在は自身のアトリエで国内外の糸や布を材料に小物やアクセサリを制作しています。昨年12月にはSIC内で開催されたフリーマーケットで出店もしました。まずは納得のいく作品をつくることに専念し、刺繍コンテストに応募するなど、技術面の客観的な評価を受けながら研鑽を重ねつつ、相模原の歴史や伝統に関する研究も行っています。



フリーマーケットで出品したもの

【今後の目標】

まずは事業を本格的に立ち上げるため、ECサイトの構築やワークショップの開催を実現していきます。ビジネスに関する基本や実践力を身に着けて、ゆくゆくは糸や布、そしてそれらでつくった手芸品を通して多くの人と色彩を切り口とした“ものづくりや作品とのコミュニケーション、交流の場”を共有できるサロンを運営することが目標です。

一期一彩 代表 高橋 美佳

Desk10 会員

URL: <https://ichigoissai.com>(準備中)

※ホームページ内にお問い合わせフォームがあります。



入居企業トピックス

9月の新聞掲載記事紹介（9月27日時点）

新聞紙上に掲載された企業をご紹介します。

ご紹介する記事はSICに掲示していますので、ご覧ください。

また紙面に掲載された場合、スタッフに教えていただけると幸いです。

9月10日 株式会社F-Design 神奈川新聞
—ビジネスウエーブ 段差走行に強い汎用ロボットベース—

9月10日 高瀬総合法律事務所 かながわ経済新聞
—重要な「契約前」の取り決め—

9月10日 株式会社アド・ソアー かながわ経済新聞
—録音できる超小型「電子聴診器」—

ゴミ処理シール価格改定のお知らせ

10月1日よりゴミ処理シールのデザインを変更し、価格と貼付枚数を変更いたします。

詳細はご案内差し上げております「ゴミ処理シール価格改定について」をご覧ください。また旧ゴミシールもご使用いただけます。その際は貼付枚数が変わりますので、ご注意ください。皆様にはご負担をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。 お問い合わせ:大谷(内線2033)

改定後(10月1日回収から)

1シート10枚 2,500円(税抜き)	廃棄量	貼付枚数	
		新シール	旧シール
一般ごみ プラスチック 缶ビン ペットボトル	45L以下	1枚	5枚
	45L超	2枚	10枚
蛍光灯	蛍光灯1本	1枚	5枚
紙類 段ボール	A4サイズ高さ30cm 段ボール5箱程度	1枚	5枚



全館停電のお知らせ

建物電気設備（キュービクル）の法定年次点検実施に伴い、以下の時間は停電となります。

SIC-1 令和3年 11月 6日(土) 11:00-12:30

SIC-2 令和3年 11月 6日(土) 8:30-11:00

点検作業日は土曜日となります。前日までに各部屋の電源、サーバー等の電源への停電対応をお願いします。

※SIC-3の点検日については調整次第、改めてご連絡いたします。



SIC空室情報 (令和3年10月1日 現在)

※お気軽に稲垣・大谷までお問合せください

部 屋	空 室 数	賃料/月額 (共益費・消費税込)
SIC-1 Startup Lab. ○セミラボB (31.5㎡)	1 ※	108,240円

※ 2022年1月から入居可能

会議室の利用について

入居者の皆様につきましては、日頃より感染拡大防止にご協力いただきありがとうございます。

- 会議室に換気のためサーキュレーターとドアストッパーを設置しました。引き続き対面でご利用される場合は、消毒等も活用し、感染症対策にご協力をお願いします。
- 新型コロナウイルス感染症の心配がある場合は、新型コロナウイルス感染症相談センターに相談するとともに、稲垣（内線 2030）もしくは大谷（内線 2033）まで発生連絡をお願いします。当センターでは感染者の発生時には相談センターの指示のもと対応いたします。



ROBOT SEMINAR

さがみはらロボット導入支援センター 研修・セミナー開催予定のご案内

募集中

「ロボット Sler 養成講座（第 5 期）」＜全 9 回＞

【日 時】 10月18日(月)～12月17日(金)

タイアップセミナー Vol.4

「ケーススタディで学ぶ!! 物流 DX のポイント」

【日 時】 11月24日(水) 10時～17時

【会 場】 サン・エールさがみはら

【講 師】 (株)日本能率協会コンサルティング
シニア・コンサルタント 広瀬卓也氏

準備中

タイアップセミナー Vol.5

「協働ロボット（予定）」

【日 時】 11月16日(火) 午後

【会 場】 さがみはら産業創造センター

＜最新情報はこちらから＞

最新のセミナー募集情報は、さがみはらロボット導入支援センターのWEB サイトやメールマガジンにてご確認ください。

セミナー募集



メルマガ登録



【お問合せ】 事業創造部 樽川(内線2023)、花摘(内線2024)

編集後記

今回お話をうかがった高橋さんは、日本やトルコの伝統的な日常の“装い”に着目しています。9月に開催終了した戦後の日本ファッション史をたどる展覧会では、もんぺ・DCブランドとともにヒートテックが展示されていました。いま身に着けているものが歴史上特別な一着でもあるという視点に変えると、世界の広がりを感じます。(佐藤)

★ご意見・ご感想をお待ちしています。 電話:042-770-9119 FAX:042-770-9077 ホームページ:https://www.sic-sagamihara.jp
発行元:株式会社さがみはら産業創造センター(SIC) 〒252-0131 相模原市緑区西橋本 5-4-21 E-mail:koho@sic-sagamihara.jp